

樹脂サッシ・樹脂サイディングに塗れる

RESIDE

Exterior wall paint 水性



1 樹脂サッシ・樹脂サイディングに塗れる!

RESIDEは密着性に優れ、今まで難しいとされていた樹脂製サッシ・樹脂製サイディングにも塗装が可能。

2 安全・安心の水性塗料!

水性塗料のため引火性もシンナー臭もなく、希釈も道具の洗浄も水道水でOK!

3 速乾性で液垂れしにくく、ムラになりにくい!

乾燥時間も短く、液垂れもしにくいので作業性も抜群!工期の短縮やコスト削減につながります。プロは勿論、DIYでも安心です。

4 高発色で色鮮やかな仕上がり!

発色性が高く、手軽に美しい仕上がり、サッシ・外壁が甦ります。

5 食品衛生法に適合した水性塗料!

食品衛生法適合なので、完全乾燥後は誤って舐めてしまっても問題ありません。

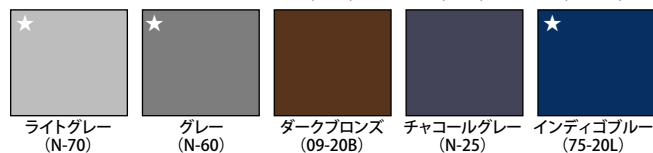


	200g	0.7L	1.6L	3.0L	16kg
1回塗	2.0㎡	7.7㎡	17.6㎡	33.0㎡	160㎡
2回塗	1.0㎡	3.85㎡	8.8㎡	16.5㎡	80㎡

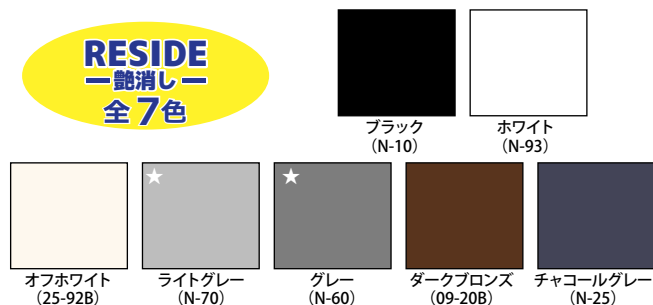
※ローラー、刷毛等で塗装した場合の目安です。

RESIDE・カラーラインナップ

RESIDE
全8色



RESIDE
一艶消し
全7色



※色は実際の商品と異なる場合がございます。予めご了承ください。
※★マークの商品は0.7L/1.6L/3.0L/16kgのみの受注生産です。

■注意事項

【使用上の注意】●メガネ・マスク・手袋等を装備して風通しの良い場所で作業してください。●顔料が缶の底に沈殿していることがありますので必ずよく攪拌してからご使用ください。●気温が5℃以下、雨天、湿度の高い(85%以上)時、及び風が強い日には塗装しないでください。●結露する季節は早め(午後3時頃)に塗装を終えてください。●塗装面の洗浄後充分に乾燥させてから塗装してください。●樹脂の種類によっては密着しにくいものもございます。その場合は1000番程度のサンドペーパーで軽く目粗しをしてから塗装してください。●あらかじめ目立たない場所で試し塗りをして、色や仕上がり感を確認してください。●湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、乾燥遅延等を起こすことがありますので、ご注意ください。●乾燥時間、塗り面積の表示は、気象条件、被塗面の状態、塗り方、色などによって多少異なります。●使用後に余った塗料は容器に戻さないでください。【保管上の注意】●余った塗料(水や他の混合なし)はふたを密閉し、直射日光を避け冷暗所(5℃以上35℃未満)で保管し、早めに使い切ってください。子供の手の届かない場所で保管し、誤飲や誤食に注意してください。【廃棄上の注意】●塗料の容器は使い切ってから地域のゴミの分別に従って廃棄してください。●残った塗料は河川や湖沼に流さないでください。●やむを得ず廃棄する場合は新聞紙などに塗り広げ、乾燥後一般ゴミとして処分してください。【応急処置】●気分が悪い時は医師の診察・手当を受ける。●飲み込んだ場合は直ちに医師に連絡する。口をよくすすぎ、無理に吐かせない。●吸入した場合は新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息する。●目に入った場合は水で注意深く洗う。

【RESIDEに関するお問い合わせは、お気軽にフリーダイヤルまで】

0120-012-280

開発・製造 特殊塗料開発製造メーカー

株式会社 **BAN-ZI**

〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町 118



ホームページ



LINE



X

BAN-Z

スゴ技
業界初
話題騒然



これまで諦められていた劣化した樹脂サッシへの塗装。
「リサイド」は水性で臭いもなく、油性塗料のガン吹き
と比べ養生も最小限。ハケやローラーで手軽に美しい
塗装が可能です。

樹脂サッシ・樹脂サイディングに塗れる

RESIDE

Exterior wall paint 水性

【樹脂サッシ塗装手順書】



【使用用途】

- 樹脂サッシ ●アルミサッシ ●木製サッシ
- PVC樹脂サイディング ●窯業系サイディング
- 鉄部 ●木部 ●垂鉛メッキ ●コンクリート
- モルタル

RESIDEは、これまで難しいと敬遠されてきた「樹脂サッシ・樹脂サイディング」への塗装を、住む人と作業、環境に優しい水性塗料で実現させました。寒冷地はもちろん、全国的に普及傾向にある「樹脂サッシ」の美しく手軽で、安全安心な塗替えをRESIDEが可能にします。

■使用する道具



- ①さげ缶 塗料の移し替え用に使します
- ②水性刷毛 隅や細かな場所の塗装に使します
- ③ローラーハンドル
2インチ 全体の塗装に使します
- ④ミニモールドローラー(マイクロファイバー推奨)
毛丈4ミリ2インチ ローラーハンドルにつけて使します
- ⑤養生用ポリマスカー 広い面積の養生に使します
- ⑥養生用マスキングテープ 境目の養生に使します
- ⑦皮すき 缶の開閉や養生時の抑えなどに使します
- ⑧ダスター刷毛 塗装面の清掃に使します
- ⑨軍手・手袋 塗装の際に手の汚れ防止に使します
- ⑩ウエス 塗装面の清掃に使します
- ⑪サンドペーパー
#1000~#2000 塗装面の目粗し/足付けに使します

※上記は一例です。
使用する道具は塗装する場所・面積・環境により変更してください。



①目粗し(足付け)

サッシへの塗料の密着性を高める為、
#1000程度のサンドペーパーで表面をサッと目粗しします。

※劣化の進行(チョーキングなど)が著しい場合は、目粗し跡が深くなりすぎる場合がありますので、ご注意ください。



②清掃・脱脂

ウエスやダスター刷毛で塗装面を清掃後、脱脂を行ってください。

※汚れ(ほこりやカビ)がひどい場合は、事前(できるだけ塗装前日まで)に水洗いなどを行い、洗浄後は十分に乾燥させてください。



③養生・マスキング

塗装しない箇所や、塗料がつくと困る場所はマスキングテープやポリマスカーなどでカバーし固定します。

※マスキングテープを貼る場合は、きわの部分をしっかりと押さえてください。

注)画像の工事は、サッシ塗装後に外壁の塗替えがあるため、サッシまわりの養生は省いています。



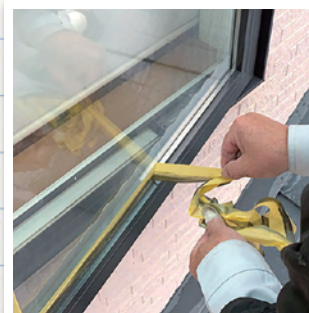
④塗装

ご使用前に塗料をよく攪拌します。
刷毛でサッシの隅や塗りにくい所から先に塗り、その後ローラーで全体を塗装。よく乾燥させ、2度塗りします。

※乾燥時間は右上の表を参照。

温 度	乾 燥 時 間		塗 装 間 隔
	約8時間	指 触	
5℃		約30分	約3時間
23℃		約20分	約1.5時間
30℃		約10分	約1時間

※乾燥時間は天候(送風・湿度など)によって変動致します。



⑤あとしまつ

乾く前に、養生を速やかにはがします。
使用した道具はよく水洗いをしてください。

※境目の養生は乾燥後にはがすと、塗膜も一緒にはがれる恐れがあります。

経年劣化で色あせたり、チョーキングが起きた樹脂サッシも、「RESIDE」で美しく甦ります!



Before



After



Before



After

「RESIDE」は速乾性で塗りやすく、ローラー目も目立ちにくいので作業効率も抜群! 工期の短縮やコスト削減が実現できます。
また、「RESIDE」は樹脂サッシ・樹脂サイディングはもちろん、鉄部全般から木部への塗装も可能。幅広くご利用いただけます。